

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	保健衛生推進協議会運営事業		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145001000-001			
			予算所管課	環境部環境総務課					
			連絡先	(078)918-5029					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市保健衛生推進協議会規約					
	事業	保健衛生推進協議会運営事業							
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営		補助・助成	○	その他	○
	4-3 環境の保全と創造			委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）								
	市内28小学校区の地域推薦代表により構成される明石市保健衛生推進協議会の活動の支援								
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）								
	地域住民の自主的な実践活動による健康で明るい地域社会を実現する。								

事業内容	① 小学校区選出理事28名による理事会の開催(年5回) 【理事会の開催状況】 H24年度・5回、H25年度・5回、H26年度・5回予定 ② 定期総会の開催(年1回) 【定期総会の開催状況】 H24年度・1回、H25年度・1回、H26年度・1回予定 ③ 保健衛生大会での保健衛生功労者、功労団体の表彰による保健衛生意識の奨励(年1回) 【大会の開催状況】 H24年度・1回、H25年度・1回、H26年度・1回予定 ④ 知事感謝受賞者とともに県保健衛生大会への参加(年1回) 【参加状況】 H24年度・1回、H25年度・1回、H26年度・1回予定 ⑤ 市のポイ捨て防止キャンペーンなど市行事への参加協力(年2回) H24年度・2回、H25年度・2回、H26年度・2回予定 ⑥ 加古川、高砂、明石の共同での研修会の開催(年1回) H24年度・1回(明石市で開催)、H25年度・1回、H26年度・1回予定 ⑦ 市内14箇所で開催される精霊流し行事の廃棄物取りまとめを主催 H24年度・17.24t、H25年度・15.34t、H26年度・15t予定								
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他
24決算	1,080	12,600	13,680	0	0	0	13,680	1.75	0.00	0.00
25当初予算	1,098	14,525	15,623	0	0	0	15,623	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,100	14,525	15,625	0	0	0	15,625	0.00	0.00	1.75

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)	50		需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)	50
使用料及び賃借料	会場使用料	48	使用料及び賃借料	会場使用料	50		
負担金補助及び交付金	運営補助金	1,000	負担金補助及び交付金	運営補助金	1,000		
合計(A)			1,098	合計(B)			1,100

予算増減(B)-(A)	2	主な理由	消費税の増
-------------	---	------	-------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境対策一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-002	
		予算所管課	環境部環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 22 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律と同条例、環境基本条例、家電リサイクル法、パソコンリサイクル法、食品リサイクル法、労働基準法、労働安全衛生法、明石市職員安全衛生委員会規則		
	事業	環境対策一般事務事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理		
個別計画	環境基本計画					

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民、環境総務課職員、環境部職員の安全衛生と健康の保持
	意図（どういう状態にしたいのか）	市民の環境意識の向上と推進とともに様々な環境に対する市民の要望に応え、環境部及び環境総務課業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生の推進に取り組む。

事業内容	①部の庶務業務
	②環境部職員の安全衛生の推進 【安全衛生委員会の開催状況】 H24年度・12回、H25年度・12回予定
	③職員の近接地への協議等のための旅費と廃棄物全般に関する研修旅費の執行
	④職員の貸与被服の購入
	⑤関連法規等、図書購入
	⑥課の一般事務用品等の消耗品の購入
	⑦法で作成を義務付けられた環境事業概要書の調整など部の事業の調整
	⑧清掃事業の課題について都市清掃会議を通じ、改善を要望。兵庫県内では、正会員(21市町、6清掃事務組合)において、施設部会、管理部会、業務部会の3部会を運営(各年1回開催)
	⑨清掃事業の円滑な業務遂行のため、都市清掃会議の会員が抱える課題や問題を議題とし、他市の状況や対処方法を意見交換
	⑩その他、部の各課が所管しない環境に関する業務の執行

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他
24決算	3,538	23,600	27,138	0	0	0	27,138	1.55	7人	0.00
25当初予算	12,451	15,465	27,916	0	0	0	27,916	0.00	0人	0.00
26当初予算	5,714	15,465	21,179	0	0	0	21,179	1.00	1人	2.55

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	553		旅費	近接地旅費等	610
需用費	消耗品費、燃料費、食糧費	2,884	需用費	消耗品費等、燃料費、食糧費	2,085		
委託料	一般廃棄物会計基準導入等業務委託	4,000	役務費	手数料、火災保険料等、自動車損害保険料	228		
使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	2,172	使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	2,112		
備品購入費	車両購入費	1,800	負担金補助及び交付金	講習会出席負担金等	500		
その他	役務費、重量税、報償費、負担金	1,042	その他	報償費、公課費	179		
合計(A)			12,451	合計(B)			5,714

予算増減(B)-(A)	-6,737	主な理由	廃棄物会計業務委託及び車両購入費等の減
-------------	--------	------	---------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		環境基本計画推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-003					
				予算所管課	環境部環境総務課							
				連絡先	(078)918-5029							
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課								
	款	衛生費		連絡先								
	項	保健衛生費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度					
	目	環境衛生費		根拠法令・要綱等	環境基本法、環境教育推進法、地球温暖化対策の推進に関する法律、生物多様性基本法、兵庫県環境基本条例、明石市環境基本条例、明石市環境マネジメントシステム							
	事業	環境基本計画推進事業										
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他			
		4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理					
個別計画		環境基本計画										
事業の目的	対象（誰を・何を） 明石市内の市民・事業者及び市職員											
	意図（どういう状態にしたいのか） よりよい環境を保全、創造していくために必要な取り組みを推進することにより、自然環境を保全し回復させ、生活環境を守り育てるとともに、地球環境への影響を最小限に抑える。併せて、必要な環境教育・啓発及び人材育成を行う。											
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)			活動実績		活動見込み					
					24年度	25年度	26年度					
	環境マネジメントシステムの運用	環境施策及びエコオフィス活動の進捗管理を行うため、各課の環境目的・目標の管理、内部環境監査の実施、環境管理推進会議の開催、及びシステムの見直しを行う。			システムの見直し	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所				
	環境レポートの作成	環境基本計画の進捗状況を検証・公表するため、環境レポートを作成し、庁内外に配布する。			環境レポートの作成・配布1000部	環境レポートの作成・配布900部	環境レポートの作成・配布900部	環境レポートの作成・配布900部				
	エコイングあかしの事務局運営	エコイングあかしの事務局として、各種事業を実施する。			イベント、役員会等の開催・参加16回	イベント、役員会等の開催・参加16回	イベント、役員会等の開催・参加16回	イベント、役員会等の開催・参加16回				
	環境審議会・自然環境部会の開催	環境審議会及び自然環境部会での各種審議・検討等の実施及び審議会・部会の運営を行う。			審議会1回 自然環境部会1回	審議会1回 自然環境部会1回	審議会3回 自然環境部会2回	審議会3回 自然環境部会2回				
	太陽光発電設備補助の実施	地球温暖化対策のため、個人住宅向け太陽光発電設備設置への補助を実施する。			補助件数174件	補助金額見直し 補助件数270件	補助件数150件	補助件数150件				
	外来種防除調査の実施	生物多様性あかし戦略推進のため、外来種であるミシシippアカミガメの実態を把握し、防除(捕獲)調査を行う。			5か所のため池で防除調査	谷八木川と流域のため池5か所で防除調査	瀬戸川及び周辺流域で防除調査	瀬戸川及び周辺流域で防除調査				
出前講座の開催	地球温暖化対策実行計画、及び生物多様性あかし戦略の推進と普及を図るため、出前講座を開催する。			出前講座開催数8回	出前講座開催数5回	出前講座開催数6回	出前講座開催数6回					
事業のコスト(単位：千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	
24決算	18,075	40,400	58,475	0	0	0	58,475	再任用	0.00	その他	0.00	
25当初予算	13,656	46,175	59,831	0	0	0	59,831	任期付	1.00	合計	6.25	
26当初予算	11,085	46,175	57,260	0	0	0	57,260					
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	区分(節)	内容		金額				
	報酬	審議会委員報酬		790	報酬	審議会委員報酬		520				
	報償費	指導講師謝礼等		580	報償費	指導講師謝礼等		650				
	役務費	審議会速記料		503	役務費	審議会速記料		100				
	委託料	外来種生息域実態調査、環境レポート作成等		1,467	委託料	外来生物防除調査、自然環境継続調査等		3,820				
	負担金補助及び交付金	研修負担金、太陽光発電設備設置補助金		9,158	負担金補助及び交付金	研修負担金、太陽光発電設備設置補助金		5,093				
	その他	旅費、需用費、会議室使用料		1,158	その他	旅費、需用費、会議室使用料等		902				
合計(A)				13,656	合計(B)				11,085			
予算増減(B)-(A)	-2,571		主な理由	太陽光発電設備設置補助金の減、自然環境継続調査委託等の増								

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境美化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-004	
		予算所管課	環境部環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・条例、環境基本条例、墓地埋葬法		
	事業	環境美化推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民の環境美化意識
	意図（どういう状態にしたいのか）	市民の自主的な清掃活動を支援するとともに環境美化意識の高揚と推進を図り、良好な生活空間を確保する。

事業内容	① 条例に基づく空き地の適正管理の指導 H24年度・52件、H25年度・60件見込み、H26年度・60件見込み
	② 明石駅前周辺に設定した、喫煙防止区域における喫煙防止運動の推進 明石駅前周辺の喫煙所3箇所の適正管理及び清掃並びにパトロールの実施
	③ きらりん明石ポイ捨てバッテン運動の推進 ・ 条例に基づき、継続してパトロール、清掃等とキャンペーンを年に3~4回実施 ・ 啓発活動を強化し、歩行喫煙者に対して直接美化意識の向上を呼びかけたり、地域の住民や関係団体と清掃活動を展開 H24年度・パトロール179回、声かけ注意600件、協働清掃1回、H25年度・パトロール230回、声かけ注意600件、協働清掃2回見込み、H26年度・パトロール250回、声かけ注意600件、協働清掃4回見込み
	④ 空き缶等の散乱及びふん害防止条例の調整管理 ・ ふん害苦情 : H24年度・74件、H25年度・72件見込み、H26年度70件見込み ・ ポイ捨て苦情 : H24年度・26件、H25年度・25件見込み、H26年度20件見込み ・ 啓発防止看板の配布を行うとともに防止パトロールの実施 ふん害防止看板請求枚数 : H24年度・376枚、H25年度・350枚見込み、H26年度・300枚見込み ポイ捨て防止看板請求枚数 : H24年度・142枚、H25年度・120枚見込み、H26年度・100枚見込み ふん害防止パトロール回数 : H24年度・9回、声かけ63件、H25年度・12回、声かけ80件見込み、H26・20回、声かけ 120件見込み ・ 犬の飼い主に啓発冊子の配布と自治会と連携した「ふんの放置防止ポスター」の回覧の実施
	⑤ アダプト制度の運用 (H22年度設立、運用開始) 登録団体数・3団体 (駅前アダプト)
	⑥ 墓地等の許可事務 H25新規許可1件、H26新規許可1件見込み
	⑦ 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術に対する助成の実施 H24年度助成: オス76匹、メス136匹、H25年度オス80匹、メス160匹予定、H26年度オス80匹、メス160匹予定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
24決算	8,441	17,800	26,241	0	0	0	26,241	正規	1.45	7/8	0.00
25当初予算	9,266	17,235	26,501	0	0	0	26,501	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	10,310	17,235	27,545	0	0	0	27,545	任期付	2.00	合計	3.45

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400	報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400
需用費	消耗品費	1,697	需用費	消耗品費等	1,950
役務費	クリーニング代	99	役務費	クリーニング代	10
委託料	重点区域清掃	3,950	委託料	重点区域清掃、喫煙防止区域清掃	4,860
使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	120	使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	90
負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000	負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000
合計(A)		9,266	合計(B)		10,310

予算増減(B)-(A)	1,044	主な理由	喫煙防止区域の設定に係る増
-------------	-------	------	---------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		大気保全・悪臭対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-002				
				予算所管課		環境部環境保全課					
				連絡先		(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課							
	款	衛生費		連絡先							
	項	保健衛生費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度				
	目	公害対策費		根拠法令・要綱等		環境基本法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、悪臭防止法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律					
	事業	大気保全・悪臭対策事業									
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		4-3 環境の保全と創造				委託	○	指定管理			
環境基本計画											
事業の目的	対象（誰を・何を）										
	・市民及び大気汚染・悪臭防止法に該当する事業所										
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）										
	・大気汚染及び悪臭規制対象事業の環境に与える影響を削減し、大気や悪臭環境の保全を図る。										
①大気汚染防止法に基づく大気汚染状況の常時監視及び有害大気汚染物質の調査と調査内容の公表。ダイオキシン類、悪臭物質、アスベストの調査。 ②微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析の実施 ③大気汚染常時監視システム及び大気汚染測定機器の更新、修繕及び保守管理 ④光化学スモッグを監視し、関係機関に周知するとともに、市内の特定の事業所に対し、ばい煙排出の抑制を要請 ⑤大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び県条例に基づく大気汚染物質発生施設にかかる届出受理、指導及び審査 ⑥法・県条例に基づく届出事業場及び環境保全協定締結事業場への指導 ⑦アスベストにかかる法・県条例に基づく届出受理及び解体・改修作業現場への立入検査 ⑧大気・悪臭に関する市民からの苦情相談の受付、調査、原因物質の測定及び発生源に対する指導 ⑨悪臭防止法に基づく規制地域の指定と規制基準の設定 ⑩兵庫県大気環境保全連絡協議会への参画と負担金の支払い											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.65	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	22,804	16,060	38,864	1,371	0	0	37,493	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	35,051	22,695	57,746	1,515	0	0	56,231	任期付	0.30	合計	2.95
26当初予算	33,099	22,695	55,794	1,669	0	0	54,125				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	研修・協議会等への旅費	63	需用費	消耗品、機器修繕料	1,170
需用費	消耗品、機器修繕料	1,800	役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	728
役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	933	委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	23,095
委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	21,791	使用料及び賃借料	大気監視システム、PM2.5測定機使用料	4,975
使用料及び賃借料	大気監視システム使用料	6,382	備品購入費	大気常時監視用測定機	3,000
その他	連絡協議会への負担金・備品購入	4,082	その他	・研修・協議会等への旅費 ・連絡協議会等負担金	131
合計(A)		35,051	合計(B)		33,099

予算増減 (B)-(A)	-1,952	主な理由	業務の一部を水質保全対策事業へ移管
-----------------	--------	------	-------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	水質保全対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145002000-003		
		予算所管課	環境部環境保全課				
		連絡先	(078)918-5030				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 61 年度	
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、水質汚濁防止法、工場汚染対策法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、兵庫県環境の保全と創造に関する条例、明石市飲用井戸等衛生対策指導要綱			
	事業	水質保全対策事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	環境基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	・排水規制対象事業所(汚水を排出する事業所)及び公共用水域
	意図（どういう状態にしたいのか）	・排水規制対象事業所が公共用水域に与える汚濁等の影響を削減し、公共用水域の水質の保全を図る。

事業内容	①河川(明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・朝霧川)及び地下水の水質調査、監視及びその調査内容の公表	
	②海水浴場(大蔵海岸海水浴場、松江・林崎海水浴場)の水質調査及び調査内容の公表	
	③水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び県条例に基づく水質汚濁発生施設にかかる届出受理、指導及び審査	
	④法・県条例に基づく届出事業場及び環境保全協定締結事業場への立入検査と水質調査及び届出内容の調査と指導	
	⑤土壤汚染対策法に基づく届出の受理、指導及び審査並びに許可申請にかかる手数料の徴収	
	⑥土壤汚染対策法に基づく土壤汚染照会業務及び現地確認調査	
	⑦ゴルフ場農薬排水調査での明石川の水質調査	
	⑧神戸市・明石市環境部局間定期情報連絡会議に関する調査及び調整	
	⑨大阪湾環境保全協議会の分担金と兵庫県瀬戸内海環境保全連絡会議へ参画と会費の負担	
	⑩水質汚濁に関する市民からの苦情相談の受付、水質調査の実施及び発生源に対する指導	
	⑪ダイオキシン類対策特別措置法に基づく河川の水質及び底質調査と監視	
	⑫飲用井戸等の衛生対策指導	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.55	7/11/1	0.00
24決算	15,050	25,040	40,090	331	0	0	39,759	正規	2.55	7/11/1	0.00
25当初予算	15,233	21,165	36,398	366	0	0	36,032	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	17,753	21,165	38,918	327	0	0	38,591	任期付	0.00	合計	2.55

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費		研修参加等旅費		148	旅費	
需用費		検査用消耗品等	335	需用費		検査用消耗品等	190
役務費		薬液引き取り手数料等	120	役務費		薬液引き取り手数料等	120
委託料		水質監視分析業務(分析及び採水)	14,389	委託料		水質監視分析業務(分析及び採水)	17,100
使用料及び賃借料		会議室使用料	165	使用料及び賃借料		会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	170
負担金補助及び交付金		協議会分担金連絡会会費等	76	負担金補助及び交付金		協議会分担金連絡会会費等	73
合計(A)			15,233	合計(B)			17,753

予算増減(B)-(A)	2,520	主な理由	業務の一部を大気保全・悪臭対策事業から移管
--------------------	-------	-------------	-----------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名		騒音・振動対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-004				
				予算所管課		環境部環境保全課					
				連絡先		(078)918-5030					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課							
	款	衛生費		連絡先							
	項	保健衛生費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度				
	目	公害対策費		根拠法令 ・要綱等		騒音規制法、振動規制法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例					
	事業	騒音・振動対策事業									
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		4-3 環境の保全と創造				委託	○	指定管理			
事業 目的	対象（誰を・何を）										
	・市民及び騒音規制法、振動規制法に該当する事業所										
意図（どういう状態にしたいのか）											
・騒音及び振動規制対象事業所の環境に与える影響を削減し、騒音や振動環境の保全を図る。											
事業 内容	①騒音規制法、振動規制法に基づく規制地域の指定及び規制基準の設定 ②環境基本法に基づく騒音にかかる環境基準の地域類型の指定 ③法・県条例に基づき、環境に影響を及ぼす施設にかかる届出の受付業務 ④特定建設作業の実施にかかる届出の受付業務 ⑤事業所や建設作業現場に対する立入検査 ⑥自動車騒音常時監視の実施及び結果の公表、自動車騒音常時監視システムの維持管理 ⑦市内一般環境における騒音測定、新幹線沿線における騒音・振動測定 ⑧東播磨関係市町と連携し、新幹線鉄道公害に関する情報交換やJR西日本・関係大臣・地元選出国会議員に対して、沿線環境の保全に関する要望活動 ⑨騒音・振動に関する市民からの苦情相談の受付、立入検査及び指導の実施 ⑩騒音・振動測定機器の更新、検定及び維持管理										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
24決算	2,999	15,360	18,359	0	0	0	18,359	正規	1.70	1/10 1/10	0.00
25当初予算	3,858	16,370	20,228	0	0	0	20,228	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	3,463	16,370	19,833	0	0	0	19,833	任期付	0.90	合計	2.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	新幹線公害対策旅費	31	旅費	研修旅費	50
需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	321	需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	210
役務費	分析機器検定料	169	委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	3,200
委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	3,337	負担金補助及び交付金	研修負担金	3
合計(A)		3,858	合計(B)		3,463

予算増減 (B)-(A)	-395	主な理由	事務経費の減
-----------------	------	------	--------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	再資源化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145004000-001				
		予算所管課	環境部資源循環課						
		連絡先	(078)918-5794						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市再生資源集団回収団体助成要綱					
	事業	再資源化推進事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内において再生資源集団回収活動を行っている団体及び再生資源回収業者並びに紙類・布類分別収集委託業者
	意図（どういう状態にしたいのか）	市内の家庭から排出される再生資源を集団回収する団体に対し助成金を交付することにより、再生資源の集団回収を推進し、もって資源の有効利用を図り、ごみの減量意識を普及させるとともに地域住民のコミュニティ活動の振興を図る。また、集団回収を補完するために、紙類・布類分別収集を行ない再資源化を更に推進する。

事業内容	①再生資源集団回収団体への助成金交付	<p>ア 交付基準 紙類、布類、金属類、ビン類の回収量1kg当たり4円を助成</p> <p>イ 交付回数 年2回（9月、3月）</p> <p>ウ 実施経過 平成3年度より1kg3円で実施。平成10年度1kg5円に改正したが、平成19年度から現行の1kg4円になる。来年度は、品目別に単価を見直し、新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円を予定。</p> <p>エ 回収実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成24年度回収量</td> <td style="text-align: right;">8,388 トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度回収量見込み</td> <td style="text-align: right;">8,300 トン</td> </tr> <tr> <td>平成26年度回収量見込み</td> <td style="text-align: right;">8,700 トン</td> </tr> </table>	平成24年度回収量	8,388 トン	平成25年度回収量見込み	8,300 トン	平成26年度回収量見込み	8,700 トン
	平成24年度回収量	8,388 トン						
平成25年度回収量見込み	8,300 トン							
平成26年度回収量見込み	8,700 トン							
	②地域で行われている集団回収を補完するために、平成16年11月より紙類・布類の分別収集を実施している。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成24年度実績</td> <td style="text-align: right;">収集量 2,966 トン</td> </tr> <tr> <td>平成25年度実績見込み</td> <td style="text-align: right;">収集量 3,120 トン</td> </tr> <tr> <td>平成26年度実績見込み</td> <td style="text-align: right;">収集量 2,600 トン</td> </tr> </table>	平成24年度実績	収集量 2,966 トン	平成25年度実績見込み	収集量 3,120 トン	平成26年度実績見込み	収集量 2,600 トン
平成24年度実績	収集量 2,966 トン							
平成25年度実績見込み	収集量 3,120 トン							
平成26年度実績見込み	収集量 2,600 トン							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3パート	再任用	その他
24決算	37,712	25,600	63,312	0	0	25,227	38,085	正規	2.95	2/3パート	0.00
25当初予算	38,629	26,565	65,194	0	0	15,000	50,194	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	33,558	26,565	60,123	0	0	20,000	40,123	任期付	0.80	合計	3.75

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	旅費	集団回収先進市視察		100	旅費	近接地旅費(県庁打合せ会議)
需用費	需用費	集団回収業者仕切伝票	766	需用費	高速カラー印刷機用インク、集団回収業者仕切伝票	766	
委託料	委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400	委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400	
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	563	使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	557	
負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	36,800	負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	31,800	
合計(A)			38,629	合計(B)			33,558

予算増減(B)-(A)	-5,071	主な理由	集団回収活動助成金単価見直しによる事業費の減
--------------------	---------------	-------------	------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ減量化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145004000-002	
		予算所管課	環境部資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則 明石市ごみ減量推進員制度実施要領		
	事業	ごみ減量化推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民、事業者が排出する一般廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか）	市民、事業者への多様な啓発事業を展開するとともに市民との協働を推進することにより、ごみの減量化、再資源化を図る。

事業内容	①	ごみ減量化推進における、地域の指導者としてのごみ減量推進員・協力員制度への支援 ごみ減量推進協力員数 24年度 1,348人 25年度 1,367人 26年度見込み 1,400人
	②	明石クリーンセンター、リサイクルプラザ見学でのごみ減量化啓発業務 見学者数 24年度 2,935人 25年度 3,204人 26年度見込み 3,500人
	③	不要家具の再生利用業務(明石クリーンセンター常設展示での有償化による提供) 配付実績 24年度 108点 25年度見込み 110点 26年度見込み 150点
	④	大規模事業所に対する減量計画書等の作成及び提出、一般廃棄物処理許可業者に対する指導などによる事業系一般廃棄物の減量化・再資源化・適正処理促進業務
	⑤	雑がみ回収の強化【拡充】 更なるリサイクル可能な紙類(雑がみ)の分別の徹底を図るため、啓発チラシや雑がみ収集袋の作成し、さまざまな機会を捉えて啓発を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
24決算	8,107	50,880	58,987	0	0	115	58,872	正規	5.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	5,555	50,725	56,280	0	0	360	55,920	再任用	1.00	その他	1.20
26当初予算	7,645	50,725	58,370	0	0	2,920	55,450	任期付	1.30	合計	8.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額				
						25年度当初予算事業費明細	報償費	ごみ減量推進員活動費	610
旅費	廃棄物行政担当者研修会、近接地旅費	109	旅費	近接地旅費(各種会議、研修等)	50				
需用費	被服費、印刷製本費、啓発用消耗品	2,859	需用費	被服費、印刷製本費、雑がみ収集袋	5,193				
使用料及び賃借料	会議・研修会会場使用料	413	使用料及び賃借料	コピー機、研修会会場使用料	281				
委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,450	委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,450				
その他	研修会受講料、公用車共済基金、自動車損害保険料	114	その他	公用車共済基金、自動車損害保険料	91				
合計(A)			5,555	合計(B)			7,645		

予算増減(B)-(A)	2,090	主な理由	雑がみ回収の強化による経費の増
--------------------	-------	-------------	-----------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般廃棄物処理計画推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-003				
		予算所管課	環境部資源循環課						
		連絡先	(078)918-5794						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例					
	事業	一般廃棄物処理計画推進事業		明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例施行規則					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	一般廃棄物処理基本計画及び関連する施策
	意図（どういう状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物処理基本計画は、国の指針で概ね5年ごとに改定するものとされている。現行の計画は平成23年度に改定を行った。 審議会の中で一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行うことにより、一般廃棄物の減量化・再資源化を推進する。

事業内容	①一般廃棄物処理基本計画の進捗管理
	②審議会の開催 【事業実績】 平成24年度 3回 平成25年度 3回（年度当初開催予定5回） 【事業実績見込み】 平成26年度 審議会・部会の開催

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ付	その他
24決算	673	16,800	17,473	0	0	0	17,473	1.55	0.00	0.00
25当初予算	1,725	12,865	14,590	0	0	0	14,590	0.00	0.00	0.00
26当初予算	1,121	12,865	13,986	0	0	0	13,986	0.00	0.00	1.55

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	審議会委員報酬	690	報酬	審議会委員報酬	552
報償費	会長、副会長の調査・指導に対する謝礼	242	報償費	会長、副会長の調査・指導に対する謝礼	212
旅費	会長との打合せ、委員費用弁済等	334	旅費	会長との打合せ、委員費用弁済等	108
需用費	審議会開催時の委員お茶代	12	需用費	審議会開催時の委員お茶代	11
役務費	審議会会議録作成用速記料	372	役務費	審議会会議録作成用速記料	208
使用料及び賃借料	審議会会場使用料	75	使用料及び賃借料	審議会会場使用料	30
合計(A)		1,725	合計(B)		1,121

予算増減(B)-(A)	-604	主な理由	審議会の統合による経費の減
-------------	------	------	---------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	食用油・小型家電リサイクル事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-004	
		予算所管課	環境部資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	食用油・小型家電リサイクル事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設(小学校・保育所等)及び一般家庭からの廃食用油の回収。 ・一般家庭からの「小型電子機器等」の回収。(ボックス回収・拠点回収・ピックアップ回収)
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）
	<p>廃食用油については、バイオディーゼル燃料に変え、ごみ収集車等で使用し二酸化炭素の削減により地球温暖化防止を図る。</p> <p>小型電子機器については有用金属のリサイクルを図り、最終処分場の延命化を図っている。</p> <p>また、職員と障害者による廃食用油及び小型電子機器等の拠点回収を障害者のキャリアアップ事業として行っている。</p>
事業内容	①廃食用油の回収状況
	平成24年度実績 合計 31,208.50 小学校 16,251.90、保育所 4,495.50、その他 1,511.90、一般家庭 8,949.20
	平成25年度見込み 合計 31,781.90 小学校 15,336.00、保育所 4,759.50、その他 1,788.80、一般家庭 9,897.60
	平成26年度見込み 合計 32,000.00
	②回収してきた廃食用油を売却(BDF燃料精製業者) 平成25年度実績 1円/ℓ (税込み)
	③BDF燃料の購入(平成25年度実績・量は見込み) 25,400ℓ・107円/ℓ (税抜き)
	④ごみ収集車及び廃食用油回収車両のBDF使用量
	平成24年度実績 合計 30,998.3ℓ ごみ収集車 23,442.6ℓ、廃食用油回収車両 1,998.1ℓ、明石クリーンセンター 5,557.6ℓ
	平成25年度見込み 合計 25,359.0ℓ ごみ収集車 18,448.9ℓ、廃食用油回収車両 1,937.6ℓ、明石クリーンセンター 6,366.3ℓ
	平成26年度見込み 合計 23,500.0ℓ
⑤平成25年度 一般家庭を対象にした廃食用油拠点回収(30ヶ所)を実施(内無人回収拠点7ヶ所)	
⑥平成25年度 一般家庭を対象にした小型家電BOX回収(4ヶ所)、拠点回収(12ヶ所)を実施	
⑦小型家電回収状況 平成25年度見込み 21,000kg 平成24年度 9,714kg	
⑧小型家電の売却 平成25年度実績 4.5円/kg (税込み)	
⑨小型家電の回収を行う。以って有用金属のリサイクルを図る。	
⑩障害者雇用キャリアアップ事業との並行事業	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	5,319	19,520	24,839	0	0	74	24,765	再任用	0.00	その他	1.80
25当初予算	5,749	23,645	29,394	0	0	40	29,354	任期付	0.90	合計	5.05
26当初予算	6,267	23,645	29,912	0	0	70	29,842				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20	報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20
旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	20	旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	40
需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	5,080	需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	5,510
委託料	廃食用油分析業務委託	101	委託料	廃食用油分析業務委託	104
備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400	備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400
その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	128	その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	193
合計(A)			合計(B)		
5,749			6,267		

予算増減(B)-(A)	518	主な理由	回収車両検査費用及び燃料費の増
-------------	-----	------	-----------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-001				
		予算所管課	環境部収集事業課						
		連絡先	(078)918-5780						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	事業	清掃総務一般事務事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	収集事業課の職員及び建物設備等
	意図（どういう状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物の収集運搬業務を適正かつ安全に行うため必要な措置を実施する。 ・計画的な建物設備等の保全を行い、施設の延命化を図る等適正な維持管理を行う。 ・課の事故防止、安全作業の啓発等の安全衛生管理を行う。

事業内容	対象（誰を・何を）	ごみ収集業務における一般管理事務及び収集事業課事務棟等維持管理事業 ①建物・設備の維持管理業務委託 ②課の庶務事務(需用費、負担金等の執行を含む) ③各種研修会参加の手續、環境大臣、全都清会長、県知事など表彰の推薦 ④必要な資格を取得するため講習の受講 ⑤事故などの災害が発生した場合に、類似災害の再発防止対策検討会を開催し、再発防止に取り組む
	意図（どうい状態にしたいのか）	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
24決算	17,543	14,280	31,823	0	0	1,139	30,684	正規	1.70	1/10	0.00
25当初予算	20,144	14,370	34,514	0	0	733	33,781	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	19,645	14,370	34,015	0	0	584	33,431	任期付	0.10	合計	1.80

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	104		旅費	近接地旅費	107
需用費	図書等その他消耗品、光熱水費	6,056	需用費	図書等その他消耗品、光熱水費	5,517		
役務費	電話代金	235	役務費	電話代金	134		
委託料	施設の維持管理業務委託料等	13,425	委託料	施設の維持管理業務委託料等	13,602		
使用料及び賃借料	コピー代、NHK受信料等	290	使用料及び賃借料	コピー代、NHK受信料等	250		
その他		34	その他		35		
合計(A)			20,144	合計(B)			19,645

予算増減(B)-(A)	-499	主な理由	節水の徹底など事務経費の減
--------------------	-------------	-------------	---------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 ごみ収集運搬事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-002			
		予算所管課		環境部収集事業課				
		連絡先		(078)918-5780				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度		
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等		廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集運搬事業						
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		4-3 環境の保全と創造	委託	指定管理				
個別計画		一般廃棄物処理基本計画						
事業の目的	対象（誰を・何を）							
	明石市民 119,873世帯 291,141人(平成26年1月1日現在)からの「家庭系一般廃棄物」							
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）							
	一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から搬出される「家庭系一般廃棄物」の収集運搬を直営により、適正、円滑、効率よく実施する。 また、直営部門が保有する資源(人や車)の高度活用と市民サービスの向上を図る。							
事業内容	① 平成26年度の実施予定(市内の西部地区) 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計206回、不燃ごみ 2週間で1回(第2・4水)計24回、資源ごみ 2週間で1回(第1・3・5水)計27回の収集を予定 ② ごみ分別収集カレンダーの作成、市民への啓発 ③ ごみ収集車両の点検、検査など維持管理 ④ 不法投棄防止パトロール、不法投棄の苦情、対処 ⑤ 問い合わせ、苦情その他連絡調整 ⑥ 人的資源の活用として、直営乗組員による「五つの取り組み」本格実施 ・ 収集後のごみ置場の清掃 ・ 市内の学校へのごみ啓発活動 ・ 自治会など市民団体へのごみ啓発活動 ・ ごみ置場のパトロールや立ち番の実施 ・ 1人暮らしの高齢者や障害者など要援護世帯へのごみ戸別収集「ふれあい収集」 ⑦ コンプライアンスの徹底と市民サービス向上を目指した計画「30の行動」の推進							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	0.00
24決算	45,065	510,560	555,625	2	0	0	555,623	正規	58.90	7/11/1	0.00
25当初予算	46,074	489,650	535,724	2	0	0	535,722	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	50,033	489,650	539,683	2	0	0	539,681	任期付	0.30	合計	59.20

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	廃棄物行政研修	79	旅費	廃棄物行政研修	33
需用費	作業用資材、燃料、点検修理等	41,217	需用費	作業用資材、燃料、点検修理等	44,760
役務費	車両共済分担金 クリーニング代	2,056	役務費	車両共済分担金 クリーニング代	2,283
委託料	不法投棄単車、廃タイヤ処分委託等	1,697	委託料	不法投棄単車、廃タイヤ処分委託等	1,750
負担金補助及び交付金	研修参加負担金	15	負担金補助及び交付金	研修参加負担金	16
公課費	重量税	1,010	公課費	重量税	1,191
合計(A)		46,074	合計(B)		50,033

予算増減 (B)-(A)	3,959	主な理由	収集車両検査費用及び燃料費の増
-----------------	-------	------	-----------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 ごみ収集運搬委託事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-003	
		予算所管課		環境部収集事業課		
		連絡先		(078)918-5780		
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 42 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集運搬委託事業				
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		
個別計画		4-3 環境の保全と創造				直営
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理
事業の目的	対象（誰を・何を）					
	明石市民 約119,873世帯 約291,141人(平成26年1月1日現在)からの「家庭系一般廃棄物」「犬・ねこ等小動物の死体」「屋外一斉清掃土砂等」					
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）					
	一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から搬出される「家庭系一般廃棄物」の収集運搬を適正、円滑、効率よく実施するにつき、特に、東部地区を中心に収集運搬業務を委託することにより、業務の効率化と人件費の抑制を図る。 また、犬・ねこ等小動物の死体収集運搬業務、屋外一斉清掃土砂等収集運搬業務についても委託することにより、業務の効率化と人件費の抑制を図る。					
① 平成26年度の実施予定(市内の東部地区) 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計206回、不燃ごみ 2週間に1回(第1・3水)計24回、資源ごみ 2週間に1回(第2・4・5水)計27回の収集業務の委託 ② 犬ねこ等小動物の死体収集運搬業務の収集業務の委託(平成24年度実績:2,297体) ③ 屋外一斉清掃収集運搬業務の土砂等の収集業務の委託(平成24年度実績:803t) ④ 犬ねこ等小動物の死体収集受付、屋外一斉清掃の連絡受付等その他連絡調整業務						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3ハバ	その他
24決算	334,044	19,000	353,044	0	0	3,282	349,762	2.20	0.00	0.00
25当初予算	348,100	19,040	367,140	0	0	3,900	363,240	0.00	0.00	0.00
26当初予算	374,449	19,040	393,489	0	0	3,700	389,789	0.30	0.00	2.50
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	
	委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料		348,100		委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料		374,449	
	合計(A)					348,100	合計(B)			
予算増減 (B)-(A)	26,349		主な理由	業務委託及び消費税の増						

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145005000-004				
		予算所管課	環境部収集事業課						
		連絡先	(078)918-5780						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度				
	目	ごみ処理費			平成 16 年度				
	事業	粗大ごみ収集運搬事業	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-3 環境の保全と創造			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市民 約119,873世帯 約291,141人（平成26年4月1日現在）から排出される粗大ごみ。
	意図（どういう状態にしたいのか）	一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から搬出される「粗大ごみ」について、有料で戸別収集を行い、適正処理と資源化を実施する。

事業内容	平成26年度の実施予定
	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみの収集を行う。 ・処理手数料については、1件につき、300円から1,800円まで粗大ごみ処理券@300円×70,057枚（平成24年度の実績） <p><処理の流れ></p> <ol style="list-style-type: none"> ①粗大ごみの収集について、あらかじめ粗大ごみ受付センターへ電話による申し込み・受付を行う。 ②粗大ごみ処理券を購入する。 ③粗大ごみ処理券を貼って受付時に決めた場所へ出す。 ④市から収集に行く。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	その他
24決算	23,296	70,240	93,536	0	0	21,017	72,519	8.20	7/11 外	0.00
25当初予算	25,660	68,840	94,500	0	0	21,300	73,200	0.00	再任用	0.00
26当初予算	25,496	68,840	94,336	0	0	21,300	73,036	0.30	任期付	0.30
									合計	8.50

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金	2,687	役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金	2,659		
委託料	粗大ごみ受付業務委託	13,923	委託料	粗大ごみ受付業務委託	14,321		
使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,038	使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,125		
公課費	重量税	132	公課費	重量税	132		
合計(A)			25,660	合計(B)			25,496

予算増減(B)-(A)	-164	主な理由	事務経費の減
--------------------	-------------	-------------	--------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-001				
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター						
		連絡先	(078)918-5790、(078)918-5740						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 42 年度			
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、浄化槽法					
	事業	清掃総務一般事務事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	・明石クリーンセンター職員及び環境保全管理委員会委員 ・一般廃棄物のし尿及び浄化槽汚泥
	意図（どういう状態にしたいのか）	・廃棄物処理業務に係る一般管理業務を適正かつ効率的に執行する。 ・収集したし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するための関連業務を適正かつ効率的に実施する。 ・浄化槽が適正に維持管理されるよう啓発、指導事務を実施する。

事業内容	①環境保全管理委員会	クリーンセンター周辺の8地区を対象に、環境保全管理委員会を開催。 平成24年度 5回 平成25年度 5回 平成26年度 5回予定
	②各種講習会、研修会への参加	廃棄物処理に係る資格取得等のため、講習会、研修会に参加。 平成24年度 8回 平成25年度 7回 平成26年度 9回予定
	③庁舎清掃業務	管理棟の清掃等を行う。
	④廃棄物処理関係団体への負担金	関西電気協会外2団体への年会費。
	⑤その他、消耗品、備品購入	職員の被服購入や施設の備品購入を行う。
	⑥廃棄物処理（し尿及び浄化槽汚泥等）を行うための事務	し尿を収集(2委託業者)し、処理(二見浄化センター):平成24年度 2,940kℓ 平成25年度 2,600kℓ(見込み) 平成26年度 2,220kℓ(見込み) 浄化槽汚泥等を収集(7許可業者)し、処理(二見浄化センター):平成24年度 3,513kℓ 平成25年度 3,900kℓ(見込み) 平成26年度 4,100kℓ(見込み)
	⑦浄化槽の適正管理の指導	【浄化槽の設置基数】 平成24年度末 2,192基、平成25年度末 2,087基(見込み)、平成26年度 2,000基(見込み)
	⑧浄化槽設置届等の各種届出の受理	【浄化槽法の兵庫県移譲事務取扱件数】各年10月報告 平成24年 1,504件、平成25年 1,605件(見込み)、平成26年 1,600件(見込み)
	⑨樹木剪定、除草業務委託	魚住清掃工場内の樹木の剪定、除草を行う。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3/4ハ	再任用	その他	
24決算	9,412	52,490	61,902	710	0	1,067	60,125	3.87	7/4ハ	0.00		
25当初予算	12,573	38,591	51,164	909	0	1,096	49,159	0.00	再任用	0.00	その他	0.50
26当初予算	10,638	38,591	49,229	1,000	0	1,066	47,163	2.20	任期付	2.20	合計	6.57

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	765	旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	620
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	4,530	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	2,874
委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	4,713	委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	4,841
使用料及び賃借料	コピー使用料、自己搬入受付システムリース料等	1,511	使用料及び賃借料	コピー使用料、自己搬入受付システムリース料等	1,430
負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	691	負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	703
その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	363	その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	170
合計(A)		12,573	合計(B)		10,638

予算増減(B)-(A)	-1,935	主な理由	消火器更新の未実施による減
--------------------	---------------	-------------	---------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-002		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			
	事業	廃棄物処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	搬入廃棄物及び埋立対象廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか）	処理不適物の搬入防止及び、最終処分場における適正な埋め立て処理を行うとともに、最終処分場の適切な維持管理を行う。

事業内容	①廃棄物について搬入段階での可燃・不燃ごみの分別状況及び不適物の検査を行い、焼却施設や破碎選別施設への処理不適物の搬入を防止する。 ②最終処分場の適正な維持管理及び延命化の推進を行う。 埋立率：累積埋立量/最終処分場容積 *100（平成19年度供用開始 第3次最終処分場 379,598㎡（平成25年3月末現在） （第2次最終処分場残余容量 72,362㎡（平成25年3月末現在）） 平成24年度 計画時埋立率 32.09% 実埋立率 15.94% 平成25年度 計画時埋立率 37.36% 実埋立率 18.26%（見込み） 平成26年度 計画時埋立率 42.63% 実埋立率 20.54%（見込み） ③搬入物検査による不適物の搬入防止や焼却鉄、破碎鉄、ガラスレットの資源化により、最終処分量の削減を実施した。	
-------------	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ付	再任用	その他
24決算	92,325	99,526	191,851	0	0	6,687	185,164	正規	11.23	アパ付	0.00
25当初予算	107,644	102,459	210,103	0	0	5,974	204,129	再任用	2.50	その他	0.50
26当初予算	110,784	102,459	213,243	0	0	5,800	207,443	任期付	0.00	合計	14.23

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕費、消耗品等	18,396		需用費	修繕費、消耗品等	17,390
委託料	最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業	85,340	委託料	最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業	89,995		
使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料	2,268	使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料	2,268		
役務費	自動車損害保険料等	1,336	役務費	自動車損害保険料等	819		
公課費	自動車重量税	304	公課費	自動車重量税	312		
合計(A)			107,644	合計(B)			110,784

予算増減(B)-(A)	3,140	主な理由	業務委託の増
--------------------	-------	-------------	--------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	焼却施設運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-003			
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター					
		連絡先	(078)918-5790					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業	焼却施設運営事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を） 焼却処理の対象となる廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか） 収集及び自己搬入等で施設へ搬入された可燃ごみを焼却することにより減量を図るとともに、そのエネルギーを利用して発電を行う。併せて焼却施設の適正な維持管理を行う。

事業内容	①市内より搬入された可燃ごみ、破碎選別施設から搬送される可燃ごみを焼却炉で焼却(24時間連続運転)することで減量を図る。 減量率: 焼却灰/ごみ焼却量 *100 % 平成24年度 14.85% 平成25年度 14.85%(見込み) 平成26年度 14.85%(見込み)
	②焼却により発生する熱エネルギーを蒸気に変換して発電を行い、余剰電力を売却する。 発電量: 電力量/ごみ焼却量 平成24年度 407 kWh/t 平成25年度 403 kWh/t(見込み) 平成26年度 398 kWh/t(見込み)
	売却額 平成24年度 372,100千円 平成25年度 446,600千円(見込み) 平成26年度 449,000千円(見込み)
	③焼却廃棄物に混入される金属類(焼却鉄)を売却する。 売却額 平成24年度 8,467千円 平成25年度 8,136千円(見込み) 平成26年度 8,392千円(見込み)
	④焼却施設(平成11年4月稼働開始)の保全工事の実施。

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.27	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	934,863	17,640	952,503	0	187,600	237,351	527,552	再任用	0.50	その他	0.00
25当初予算	1,264,272	20,541	1,284,813	0	520,000	535,436	229,377	任期付	0.00	合計	2.77
26当初予算	1,030,602	20,541	1,051,143	0	200,000	539,010	312,133				

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	委託料	焼却施設管理業務、ごみ計量機点検業務等	703,836		委託料	焼却施設等包括管理業務	788,000
	工事請負費	焼却施設機械設備保全工事、焼却施設電気設備保全工事	520,000		工事請負費	焼却施設機械設備保全工事、焼却施設電気設備保全工事	200,000
	負担金補助及び交付金	積算システムリース料	438		負担金補助及び交付金	積算システムリース料	465
	公課費	汚染負荷量賦課金	1,889		公課費	汚染負荷量賦課金	1,637
	合計(A)		1,264,272		合計(B)		1,030,602

予算増減(B)-(A)	-233,670	主な理由	焼却施設保全工事の減
--------------------	-----------------	-------------	------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物広域処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-004		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、広域臨海環境整備センター法			
	事業	廃棄物広域処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石クリーンセンター焼却施設より発生する、焼却灰。
	意図（どういう状態にしたいのか）	広域臨海環境整備センター法に基づき、大阪湾圏域における廃棄物の広域処理（通称：フェニックス事業）を推進するとともに、生活環境の保全を図る。

事業内容	①焼却灰等処分業務委託 明石クリーンセンターから発生する焼却灰のうち、年間約7,000tの処分を行う。 平成24年度 6,999t 平成25年度 7,000t（見込み） 平成26年度 7,000t（見込み）
	②大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託 埋立処分場建設に係る費用の本市負担分。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
24決算	49,782	5,880	55,662	0	0	0	55,662	0.13	0.00	0.00
25当初予算	54,121	1,079	55,200	0	0	0	55,200	0.00	0.00	0.00
26当初予算	50,740	1,079	51,819	0	0	0	51,819	0.00	0.00	0.13

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設	54,121		委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設	50,740
合計(A)			54,121	合計(B)			50,740

予算増減(B)-(A)	-3,381	主な理由	フェニックス事業に係る本市負担分の減
--------------------	--------	-------------	--------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	破砕選別施設運営事業		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-005			
			予算所管課	環境部明石クリーンセンター					
			連絡先	(078)918-5790					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
	事業	破砕選別施設運営事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	委託	<input type="radio"/>		指定管理				
個別計画	一般廃棄物処理基本計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）								
	資源ごみ及び破砕処理対象の廃棄物								
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）								
	収集された資源ごみ及び破砕対象ごみを適正に分別し、リサイクルを推進するとともに、破砕選別施設の適正な維持管理を行う。								

事業内容	①収集された資源ごみ(カン、ビン、ペットボトル)及び、粗大ごみ・一般不燃ごみを破砕選別施設で選別・処理を行い、適正に分別し資源化を促進する。 資源化率: 資源化量/破砕選別施設受入量 *100 平成24年度 29.48% 平成25年度 29.43%(見込み) 平成26年度 29.39%(見込み)								
	②破砕対象ごみを適正に分別することにより、最終処分場の延命化を図る。 減量率: 埋立処分場/破砕選別施設受入量 *100 平成24年度 10.92% 平成25年度 11.73%(見込み) 平成26年度 11.71%(見込み)								
③破砕選別施設(平成11年4月稼働開始)の保全工事の実施。 ・機械設備保全工事 ・電気設備保全工事									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	247,416	19,740	267,156	0	25,200	58,098	183,858	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	248,282	3,735	252,017	0	35,000	64,590	152,427	任期付	0.00	合計	0.45
26当初予算	254,258	3,735	257,993	0	35,000	75,090	147,903				

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費等	340		需用費	消耗品費等	100
委託料	破砕選別施設管理業務、再商品化業務、ガラスカレット再商品化	212,942	委託料	破砕選別施設管理業務、再商品化業務、ガラスカレット再商品化	219,158		
工事請負費	破砕選別施設機械設備保全工事、破砕選別施設電気設備保全	35,000	工事請負費	破砕選別施設機械設備保全工事、破砕選別施設電気設備保全	35,000		
合計(A)			248,282	合計(B)			254,258

予算増減(B)-(A)	5,976	主な理由	破砕選別施設管理業務委託の消費税の増
-------------	-------	------	--------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 し尿収集処理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-007	
		予算所管課		環境部明石クリーンセンター		
		連絡先		(078)918-5740		
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第6条の2)			
	事業	し尿収集処理事業				
施策分野		4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法			
個別計画		一般廃棄物処理基本計画	直営	○	補助・助成	○
			委託	○	指定管理	○
事業の目的	対象（誰を・何を） 市内の一般家庭、事業所に設置する汲取り便所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生するし尿及び浄化槽汚泥					
	意図（どういう状態にしたいのか） 下水道の普及によって、し尿汲み取り家屋が点在化しているが、衛生的な生活環境を保つために、し尿収集を適正に行うと共に、効率化に努める。同様に、浄化槽の適正維持管理に必要な槽内清掃時に発生する汚泥の収集を行う。また、収集したし尿及び浄化槽汚泥は、二見浄化センターへ運搬し、適正に処理する。					
事業内容	①し尿収集運搬業務及び手数料徴収業務等に係る管理事務					
	②全市委託によるし尿の収集運搬 【し尿収集委託戸数】前年度10月1日現在 平成24年度 1,555戸 平成25年度 1,323戸 平成26年度 1,160戸（見込み） （平成18年度までし尿収集運搬業務を委託していた業者に対し、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法の主旨に則った転廃業助成措置として、平成19年度から平成28年度までし尿収集運搬業務を代替業務として委託）					
③一般家庭、事業所等から発生するし尿及び浄化槽汚泥を適正に収集し、下水処理場の二見浄化センターへ運搬し処理する。 し尿量 : 平成24年度2,940kℓ、平成25年度（見込み）3,000kℓ、平成26年度（見込み）2,220kℓ 浄化槽汚泥量 : 平成24年度3,513kℓ、平成25年度（見込み）3,200kℓ、平成26年度（見込み）4,100kℓ						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
24決算	89,718	9,280	98,998	0	0	21,494	77,504	正規	0.85	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	90,393	9,135	99,528	0	0	28,500	71,028	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	84,881	9,135	94,016	0	0	26,400	67,616	任期付	0.80	合計	1.65

25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	消耗品費、印刷製本費	985		需用費	消耗品費、印刷製本費	1,642
役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	767	役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	739		
委託料	し尿収集運搬業務委託	73,890	委託料	し尿収集運搬業務委託	65,800		
負担金補助及び交付金	下水道負担金	14,751	負担金補助及び交付金	下水道負担金	16,700		
合計（A）			90,393	合計（B）			84,881

予算増減 (B)-(A)	-5,512	主な理由	し尿収集運搬業務対象戸数の減少に伴う委託料の減
-----------------	--------	------	-------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 魚住清掃工場管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-008	
		予算所管課		環境部明石クリーンセンター		
		連絡先		(078)918-5740		
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	魚住清掃工場管理運営事業				
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法			
個別計画		4-3 環境の保全と創造				
個別計画		一般廃棄物処理基本計画	委託		指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を）					
	旧環境第1課(用地及び施設)					
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）					
	適正に維持管理する。					
①用地及び施設等の管理						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
24決算	162	2,940	3,102	0	0	5,086	-1,984	0.25	0.00	0.00	0.00
25当初予算	1,016	2,075	3,091	0	0	0	3,091	0.00	0.00	0.00	0.00
26当初予算	416	2,075	2,491	0	0	0	2,491	0.00	0.00	0.00	0.25

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		外構・建物等修繕料		1,000	需用費	
公課費		汚染負荷量賦課金(過去分)	16	公課費		汚染負荷量賦課金(過去分)	16
合計(A)			1,016	合計(B)			416

予算増減 (B)-(A)	-600	主な理由	管理運営費の減
-----------------	------	------	---------

